

「無事帰る」と縁起を担ぎ、舞台に出るときや席に出るときは持ち歩きます。袋を開いて、並べて、しまうのも私。普段はドレッサー前に置いています。

映像界では1年生。 連ドラの小さい役でも努力しています。

中ぶちは寝るときにどうしても必要。背骨のキワに当てながら、首から徐々に下げて、腰まで来たら、すくと眠りに落ちていきます。

「体が健康なら心も健康」 前田美波里さんから 美しき 40代へのメッセージ

まえだびり

48年神奈川県生まれ。64年舞台デビュー、66年には資生堂のキャンペーンガールとして人気を博す。数多くの東宝や劇団四季のミュージカル舞台に出演するほか、TV、CMなど多岐に活躍している。09年ジーンズフィフティ大賞 特別賞受賞、第30回松尾芸能賞 優秀賞受賞。日本テレビ系「ティーンコート」出演中。

生きて行くのも大事、やってみるのも面白いんじゃないかな、孫のためにもやってみようと思えたんです。それで、3年前に映像に強い事務所に移籍して、60代で映像デビューしました。1年生2年生の感覚です。このハイビジョンの時代に、今さら、よくもやるな(笑)。シミやシワを恐れずチャレンジして、夜11時台の連ドラやバラエティに出演したりしています。

去年から今年にかけてはドラマを見るのにハマっちゃった。夜10時台のドラマ、いいですねえ。そんなドラマにもこれからはもっともって出てみたいですね。少しずつ少しずつ努力して、小さな役でも頑張りたいと思っています。すべてが遅いんですが少しずつね。

母の介護、死を経験。悔いのない生き方を。これまでやって来なかったことをやりたい、後悔のないように生きようと思うようになったのは身近な母が亡くなってからなんです。76歳まで元気に真珠の販売の仕事をしてきた母は突然恐ろしい病気になる5年前に逝きました。

私から3歳のときに離婚し、ずっと仕事をしていたので、母の背中を見て育ちました。医師から余命3年と聞いたときは辛かったですね。本当に3年で亡くなってしまう。母を悲しませたくな